Title: It's my Life

原 いつぼ
知らない世界を楽しみながら、おいしいものたくさん食べて来まーす！

最近のエントリー
- 今日の夜 (2011.10.14)
- 学園祭２／ありがとうございました！ (2011.10.13)
- 学園祭１／前を向く (2011.10.13)

アーカイブ
- 2011年11月
- 2011年10月
- 2011年09月
- 2011年08月
- 2011年07月
- 2011年06月
- 2011年05月
- 2011年04月
- 2011年03月

投稿カレンダー

カテゴリー一覧

ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校 NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

RSS 2.0

11.10.14

今日の夜

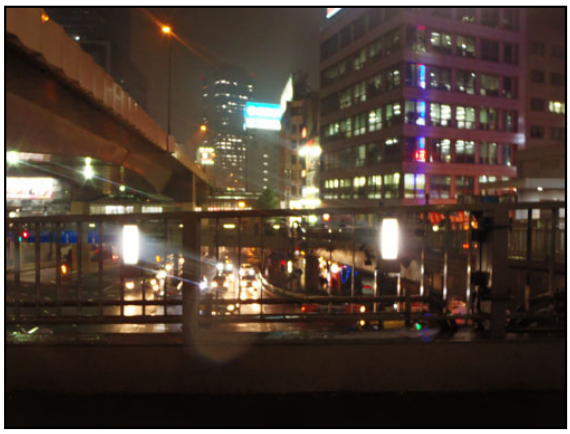
Tweet　　Check

今日、学校の帰り。
雨が降ってた。
傘もないから何もなしでテクテクと駅へ向かう。

街の光が道路に反射してとっても綺麗だった。
雨が霧のように細かくて、不思議な風景だった。
いつも雨の日に見てた風景のような気がするんだけどな。

インドも雨の日の物語りあったけど、日本の雨の日も嫌いじゃないかな。
髪の毛ぼさぼさになるし、洗濯もん乾かないし、傘ささなきゃいけないけど。

いつもだけど、雨の日はいつもより光が綺麗。



あ・・・・・・。

忘れてた。

朝、洗濯物干したんだ！・・・・・。
渋谷で気づいた。

傘もなかったし、もうなんとでもな～れっと傘もささずに、のんきに鼻歌歌いながら帰宅。

セーフ！

洗濯物、ほとんどぬれてなかった！
よかった＾＾

今日学校で色んな先輩にお会いする事ができた。
久しぶりにお会い出来て嬉しかった。

カテゴリ：

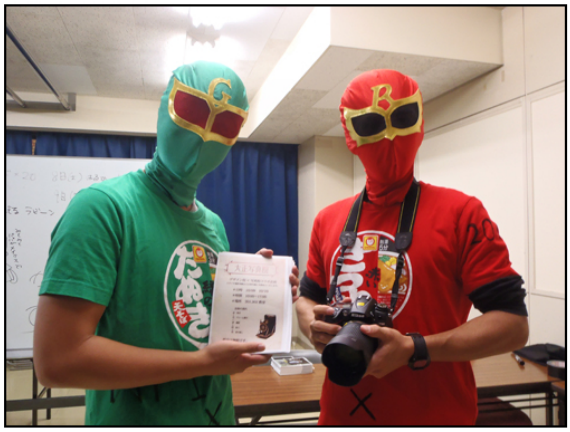
post by 原 いつほ | 日時: 2011.10.14 | パーマリンク | コメント (0) | トラックバック (0)

11.10.13

学園祭２／ありがとうございました！

Tweet　　Check

学園際１日目は、
写真展や学祭を見終わったら、どこからともかく緑のたぬきと赤いきつねがやってきて・・・・。



一緒に学祭一日目を楽しみました。

↑SHATOさんがやってたスタジオ撮影で記念撮影／モテモテでしたよ。

この日は、翌日の報告会の準備（気持ちの準備）の為、私は早めに帰宅。

きつねと、たぬき、ありがとう。楽しかったよ。

二日目

いよいクリス・スティール＝バーキンス氏の特別講義＆FW帰国報告会。
午前中は、クリス・スティール＝バーキンス氏の特別講義。

バーキンス氏の特別講義では作品をスライドショーで見せてくれました。
そして、彼が話してくれた彼の生き方に私はすごく感動した。

好きな事を素直にやろうと思った。

バーキンス氏の特別講義が終わって、次は私たちFW６期生の番。

たくさんの人が入ってくれた。
バーキンス氏の特別講義が終わってすぐ。
も～う緊張でドッキドキ。

今回の報告会ではFW６期生全員の家族が来てくれました！
本当に本当にありがとうございました！
全員の両親が来るのは、FW始まって初めてらしくて本当に嬉しい事です。

↑森上
入り口ではFW６期生全員でお越し下さったみなさんをお出迎え
↓つつみん

会場の様子をオリンパスカメラで撮影する森上さん

時間になって、いよいよスライドショー。
自分の番が来るまでの時間は予想以上に長かった。

ドキドキ過ぎて上手くしゃべれなかったかと。。
少し前に話した事も頭真っ白になって笑うしかなかったです。

上手く答えられなかったかもしれませんが、
質問して下さった皆さん、ありがとうございました！

緊張で手、こんなに自分汗かくっけ？ってほどつやつやしておりました。

懇親会では、各企業の皆様、先生方、みんなのお母さん、お父さん、FWの後輩、学生の
みんな、沢山の方と出会い、お話しする事が出来てとても楽しかったです！

FWでは、旅自体もとても素敵で私の人生でも大きなものなのになりました。
そして今回、報告会という貴重なご機会まで頂き本当に嬉しかったです。
多くの方にお越し頂きありがとうございました！

ご協賛企業の皆様
先生方
先輩方
後輩の皆
学生の皆
先輩方
一般の皆様
とうちゃん、かあちゃん、

FW当初から多くの方に支え応援して頂いた事、
本当に心から感謝の言葉を申し上げます。

ありがとうございました。

（スライドショーとは別の日に飯塚先生に言われた。「原も先輩って言われるようになったんだな～。」確かに。私も先輩なんだ。こんなちっこいのに先輩で良いのか！？・・・
笑

３月のころは全然そんな意識してなかったけど、帰ってきたら来年３月に出発する２年生の子が準備している。
懐かしいな。
昨年の今頃。必死だった。不安も沢山ある中で、昨年の先輩のスライドショーの時、私も絶対あの場に立ってやるしっ！って思ってたな。
少しでもこれからのFWの子達に出来る事があれば、出来る事したいなって思う。まだまだの自分ですが、何かあれば聞いて下さい。答えられる範囲なら答えます＾＾）

カテゴリ：
post by 原 いつぼ | 日時: 2011.10.13 | パーマリンク | コメント (42) | トラックバック (0)

学園祭１／前を向く

Tweet　　Check

新しく住むお部屋も決まり、後期授業も３日から始まりました。
FW６期生もみんな元気に登校しました。

上京して、１０月３日に始めて渋谷を訪れた。
以前住んでいたところよりは満員とまで行かない電車。でもその人と人の距離の近さに改めて驚き、ビビり。
スクランブル交差点の人ごみには少し戸惑った。
日本もアジアだな。
すごく感じる。出発前には気にもしなかった事や風景にも日本やな。アジアやなって思う。
新宿駅で家のない人が何人も路上に寝ていたのを見て、無性に悲しくなった。

もっと悲惨な現場を見てきた。もっとアジアには貧富の差が激しいとこあるのに。
日本は本当に裕福だよ。それなのに。なんだろうこの風景は。ってすごく悲しかった。
日本人の多くは気づいてないのかな。
日本はもったいないよ。

声をかけてあげたくなった。話を聞きたくなった。
この人たちの人生ってなんだろうって思った。
ただ単純に隣に座るだけでもいい。
そんな気持ちになった。

帰国を実感しているのか、なんとも言えないで気持ちで迎える一ヶ月でした。

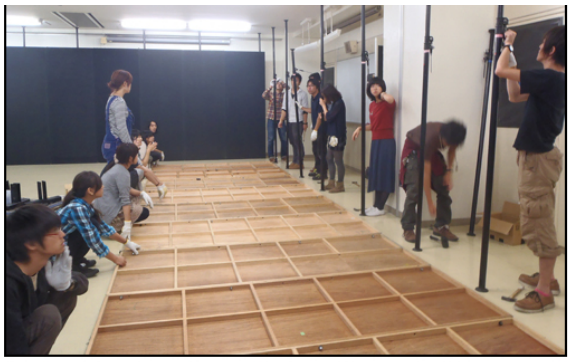
帰国からもうすぐ一ヶ月。
そして東北大震災からも七ヶ月が経った。

１０月１０日に日本写真芸術専門学校と日本デザイナー学院の学園祭が行われ、クリス・スティーブ・パーキンス氏による特別講義、FW帰国報告会、東北大震災復興プロジェクト「前を向く」写真展、SHATOの活動やスタジオ、デザイン校の展示、さまざまな事が行われておりました。

振り返ると、在学３年目にして、いままで学祭に関わらなかったな・・・。

開催された写真展、「前を向く」
FWメンバーの清水さんも参加！

写真展準備のお手伝いを少しさせて頂いたので、その様子を少しですがアップします。
現場に立ってさまざまな事を思い感じできたメンバーの皆さんが、一生懸命準備していました。



当日

手伝いとかで写真は見ていたけれど、文章と一緒に改めて見るとこみ上げるものがあった。

東北大震災の被災地での取材の記録と現地で撮影された写真による写真展、「前を向く」本当に素敵な写真ばかり、そして取材の記録の数々。今と未来の被災地が写り、生きる事を感じました。

当日も多くの皆さんが足を運んで下さり、メンバーではないですがとても嬉しかったです。
本当にありがとうございました！

私はまだ被災地に立っていません。
日本人なのに全然日本の今を知りません。
アジアへ行ってものすごく感じた事。報告会最後に鈴木先生がおっしゃってくれた事でもありますが、現場へ行かなければ分からない。と言う事。現場に立つ事の大切さ。すごく感じております。
今年中には現場へ行きたい。いち早く。
何が出来るかは分からない。だけど、まず行かなければ何も始まらない。

私が自分のテーマで撮影してきた写真のテーマとは別だけど、今回開催された写真展もおなじように思う事。日常は常に流されて行き、時が過ぎるのは早い。だけどそれでも日本人なら日本の事忘れないで。被災地の状況を忘れないで。と言う事。

帰国してビックリした。
地震当初、メディアでは東北の事をたいぶ取り上げていたのに、帰ってきたらテレビではあまり流れてない。

悲しくなった。

アジアを旅している中で、多くの人が日本の事をふ配してくれていた。日本を出発してす

ブログを読んでくれた、すべての人は日本の事を心配してくれていた。日本を出発してすぐの韓国でも、最後に廻った中国でも、モンゴルでも心配してくれた。孤児院でも。
すべての国で言われた。「日本大丈夫？」って。
海外の人も心配してくれる。自分の生活も苦しいような人も心配してくれる。

今度来る地震を心配する光景が多く見られる。確かに大事。だけど、もう少し出来る事あるんじゃないかなって思う。

動いている人は日本にも確かにいる。そんな人が少しでも増えてほしい。地震当初に日本に居なくて、現場に行った事のない自分が言える事じゃないかもしれない。私は何も知らないかもしれないけど、色んな人の話を聞いていても被災地は確実に前に進んでるなって感じる。だからこそもっと被災地に出来る事を私自身も少しでもやりたい。

被災地の皆は今も頑張って前を向いて生きています。

気仙沼で取材を行ったメンバーや教務科の皆さん、デザイン校の皆さん、夜遅くまでみんな一生懸命準備をされてました。
お疲れ様でした！

まだ分からないけれど、自分にとって最後になるかもしれない学園祭に少しでも関われたら嬉しいな。なんて思っていたりもしてたりしてました。。笑
と言いつつ、報告会という大事なお仕事があったのですがね。^^

「学園祭２」へつづく～

カテゴリ：
post by 原 いつほ | 日時: 2011.10.13 | パーマリンク | コメント (25) | トラックバック (0)

Copyright 2011 All rights reserved NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE
powered by OLYMPUS